# '92年を振り返り '93年をもう4月だ たくらむ

こどもはネコどもて!!

㋮ '92年を振り返るったって、もう4月も半ばよー、桜も咲くってのにねー。

㋐ いーのいーの。'92年は、'91年の後半にひきつづき慌ただしかったねー。

㋮ そうそう。私は参加しなかったんだけど'91年上映会終了後の年末に『D』のいわゆるワンの撮影があった。3日間くらいだって？

㋐ 白黒現像の作品ね。あと田中弘子初出演!!

㋮ Dのキャラクターよいよね。でも活劇編はもっとスゴイ(笑)

㋐ まあ、それは後にとっといて、その次が、これまた2日で撮った「そりゃないぜ由美ちゃん」

㋮ これは12月に上映したんだけどコメディだったのね(笑)

## そりゃないぜ由美ちゃん

監 三野薫
出 横沢将監、芳野嘉奈恵

ストーリー

純愛を極のようとひた走る三野薫の胸キュン話。誤解が元で彼女に振られてしまった まなびのとった行動は、果たして最善策だったのだろうか…

㋐ Dの原さんと向心芳野立が出てるけど、別のタイプの浪漫もできてスゴイ。

㋮ そして「ムーンライト～」もね。

㋐ あれはこそ格役の前野氏がヨイ。

㋮ アンケートでも格のファンが多い。

㋐ うららの顔ってあんまりうつんないよね

㋮ 次行こう「ぱぴがじゃ」

㋐ 三野さんの脚本って裏設定が細い!!

㋮ でも個人的には面白い話だな思う。

㋐ でもムーンライトもだけど音が悪いのが残念ね。

## ムーンライトシャドウ

監 熊谷睦子
出 芳野嘉奈恵、金田桑子

ストーリー

吉本ばなな の同名作品が原作となった この作品は、女流監督・熊谷睦子がここ数年暖めていたモノ。恋人に死なれた女の子が、嫌がおうでも訪れる、悲しい夜や、立ち直れないでいるせつない様子を、繊細ながらも さわやかな タッチで描く。

㋮ そうそう。ここで「インディーズムービーセレクション⑤」の話にうつろう。仙台からは今のスタッフと梅村かりの「夏のつきあたりに」をやったんだよね。

㋐ 長い作品なのに比較的好評だったよね。

## ぱぴがじゃ

監 三野薫
出 みのあつし、西城美奈子

ストーリー

東北人が関西で生きていくためには関西弁をマスターせねばならない。今や無敵の関西文化が、何者かに消されたという設定で世界をくり広げられる。大阪出身の監督の望郷の念がひしひしと伝わってくる。

㋐ 白黒現像の作品ね。あと田中弘子初出演!!

㋮ そうそう。ここで「インディーズムービーセレクション⑤」の話にうつろう。仙台からは今のスタッフと梅村かりの「夏のつきあたりに」をやったんだよね。

㋐ 長い作品なのに比較的好評だったよね。

㋮ でもなんといってもこの上映会は水戸黄門が、大笑いだったよね。

㋐ やっぱり「エビ天」でもやった作品だからか、初の立見となった。

㋮ 「十八の夏」もよかった。じいちゃんが。

㋐ そしてその後、8月、地獄の『D活劇編』撮影。4日めにはみんなスゴイ顔してた…。

㋮ 4月からは「つきこそ～」が始まった。これは長期戦で、'93年3月クランクアップとなりましたね。

㋐ 12月も上映会たくさんやったよね。

㋮ でも岸浪さんの芸能生活じゃない自主映画界10周年を記念した(?) 6daysは面白かった。

㋐ オーケー個人的うれしい上映会もまたやりたいと思うね

㋮ '93年もオールラウンドな(?)活動を期待する…だけでなくやりましょう。

## 夢幻魔人サイコハンターD

監 岸浪清史
出 志子田仁人、田中弘子、筒井美筆、前野健一

ストーリー

(笑)と、活劇編の2部構成になっている。神出鬼没、正体不明の「サイキックハンター」の活躍を空々しく描くお約束ムービー。展開が読めても、ハラハラドキドキできる傑作。

# '92年の出来事

'91年12月『夢幻なんちゃらサイコハンターD』撮影(岸浪監督)

'92年1月『そりゃないぜ由美ちゃん』(三野監督)撮影。

3月『ムーンライトシャドウ』(熊谷)撮影

4月『ぱぴがじゃ』(三野監督)撮影。

7月『インディーズムービーセレクション5』「水戸黄門」の知名度が初の立見に。「夏のつきあたりに」も上映。

8月『夢幻魔人サイコハンターD 活劇編』4日間で撮影。(岸浪カメラ)

9月『つきこそものの勝負なれ』(遠藤監督) クランクイン。

11月、斉藤氏、遠藤氏、三野氏、伊丹映画祭へ。

同月『之ごさんと萩の月』(遠藤監督)撮影

12月『インディーズムービーセレクション6』BJ人生の「サンタさんのおくりもの」他上映。「D」「パヤン」も。

同月『F・F』に「ムーンライトシャドウ」を協力。

同月 岸浪氏主催の『㊙印セレクション6days』をGAMSフクハラでやる。一杯いろんな映画でした。

# '93年の シネサラダ メンバーの抱負

●最近は自分の企画した映画を作るために色々やってるんですが、実際ことを起こすとその大変さに参っています。タイトルは「ザ・ジョイ・オブ・ミッドナイト」です。期待しないで待っていてください。 渡辺智

●「過ぎ行く夏の日(仮)」(悩める若者達のひと夏の群像劇)を制作。九四年新春完成予定。 斎藤

●3作続の企画。ついになるか？念願の「ジャッカー電撃隊」が、いよいよ8月公開です。あっと驚くゲストを東京から迎える予定のこの映画。本当にできるのであろうか。 岸浪

●まず借りかけの映画「つきこそ～」を忘れてはいけないんだな。クランクアップしたから後は編集してアフレコして上映会をこなして…これで半年。そして同時進行していた「エゴゴンと萩の月」も撮る。 遠藤

●小規模上映会の実施。渡辺君の撮影参加。自分の作品としては「僕はこんなに(仮)」と「刀の時代」を予定。その他機会があれば他の人の脚本で撮りたいです。 安原

●短編ともう1つ2本映画を作りたい。あとミニコミ「新小型映画」の制作。個人的にはめざせサイママ(嘘)。 金田

●今までシネサラダとして活動らしい活動をしておりませんでした。そこで、この紙面をかりて宣言します。何でもします。そしていづれは撮ります。 木村

●「夢之三度笠事務所の撮ったもん勝ち」を撮ります。内容は刑事物プラス野球物です。といってもキャスト、スタッフは決めていない。 三野

●新聞をちゃんと出す。あと「ムーンライト」で満足のいかなかった分、同様の路線でもう1本撮ります。 熊谷

# 監督インタビュー サンタさんのおくりもの 田中佳織さん

(このインタビューは12/6に上映会終了後したものです)

— お疲れ様です。今日の上映会、どうでした？

田中(以下㋐) 楽しかったです!! 朝からずっと見てます。昨日突然、新幹線に乗って行くっ!! と思ってきたので、ホントはもっとゆっくり市内観光とかもしたかったですね。

— 観客の反応とか どう思いました？

人前に出るとき緊張しました。BJのテレビの時と、今日が2度めだったので。それにしても 失礼ですが、こんなに観客がいるとは思いませんでした。

— 他の作品はどう思いました。

映画を作る学科のある大学にいて自主映画もけっこう見てるのですが思ったよりレベル高いと思いました。一番好みだったのは「パヤン」かな。

— ところで作品ですが、子どサンタに監督が似てるような…

そうなんです。もともと似顔絵から、キャラクターデザインしたんです。キャラクターデザインの人が、パヤサンタに似てるという…。

— 背景もしっかり描いてる。

ええ、この作品をつくった熱血漫画根性会のみんなで描いて。

— 最後に、一言。

この作品をとおして大阪にも行けたし、仙台にも呼んでいただけて有難うございました。また何かあったら、よろしくお願いします。

### 近況報告(?)

田中さん主演 ひうせあいさん監督で新作を準備中。この組み合せで BJシネマだいすき'92 でも入賞しているゾ。

## 噂の真相!?

▶ブラックシネサラダのコーナーでもお知らせしたが、8月に自主映画の大きなイベントを予定。その名も『仙台七夕映画祭'93』参加団体はシネサラダ、鈴虫映画舎、在仙大学映画部、そして毎年夏に行われていた「彗星フィルム」も この上映会内で行われる。詳細 乞うご期待!!

▶ 札幌・東京・大阪・名古屋・広島・仙台と各地の自主映画作家が結集したオムニバスを製作しようという計画がある。広島は BOX MAN FILM、札幌はシネマ倶楽部、仙台ではシネサラダの斎藤氏が担当。年末完成のち、全国行脚上映会を開催という。楽しみだ。

▶ ネオ・ビート世代のためのロードムービー「裸になろう」(仮) スタッフ募集中。「夏のつきあたりに」の脚本の佐藤監督が企画。今秋～真冬にかけて撮影予定。問い合せは インディーズムービー協会まで

# CINESALAD

NEW GARGE MOVIES

シネサラダ映画の製作状況をお知らせするこのコーナー。さて、この時期のシネサラダ、どんな作品を作っているかと言うと…。

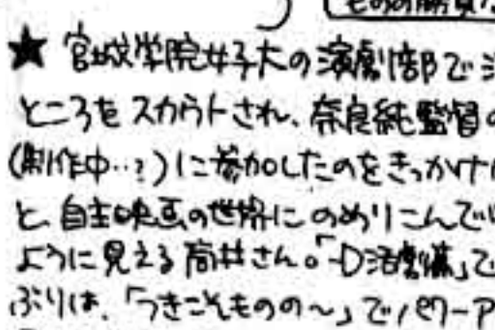
## 92年はシネサラダにしきりなおしてもらいます (嘘)

●シネサラダの新人・渡辺智君が初作品を製作中。タイトルは「The Joyの力 Midnight」監督もだが出演も映画は初というフレッシュ揃い。近日クランクアップ予定!!

●「夏のつきあたりに」の梅村監督が今度はプロデューサーとなって短編オムニバス5本の「ブタの子ブタのチャールストン」を企画中。一人2分の作品を5人が製作。7月上映予定。

●「夏のつきあたりに」の梅村監督が今度はプロデューサーとなって短編オムニバス5本の「ブタの子ブタのチャールストン」を企画中。一人2分の作品を5人が製作。7月上映予定。

●白茂が間近！前号、前々号の二のページでお知らせしてきた直田温子主演、遠藤真一郎監督の「つきこそものの勝負なれ」がクランクアップ。この映画はなんといってもキャラがすごい。なんといっても敵方の筒井、前野両氏の演技に大期待！ (下記写真参照)



# 俳優列伝 その④

## 筒井美筆さん

フィルモグラフィ
「ムーライト・シャドウ」(声・'92)、「夢幻魔人サイコハンターD活劇編」('92)「つきこそものの勝負なれ」('93)

★ 宮城学院女子大の演劇部で活躍中のところをスカウトされ、奈良純監督の「電鬼竜」(制作中…?)に参加したのをきっかけに、次々と自主映画の世界にのめりこんでいくかのように見える筒井さん。「D活劇編」での大活躍ぶりは、「つきこそものの～」でバリーアップして見れるぞ!! 7月4日の上映会を待て!!

## 『未龍』(仮)撮影日誌

by. かなだやおい&だ

2/11(木) クランクイン。雪中にうもれるスタッフ続出! (代表業ライター・雪掻きその他) 恐るべし! 雪山の撮影。

2/12(金) 主演女優 筒井美筆さん登場。その白うさぎのごときプリチーな姿に監督・スタッフ・大(笑)ともども感きわまり一瞬たじろぐ。めんこいなぁ、コレが。

2/13(土) 一段とスゴイ吹雪と寒さの中、女のコ達を見守ってくれるスタッフの優しさに感謝。月食のしぶしぶの様子につかれも吹っ飛ぶ一同。(未了が)

2/14(日) クランクUP。皆さんおつかれ様でした。(ら…来年は…??)